

South Pacific Free Bird(株)御中

-----未成年単独渡航についての誓約-----

未成年(フィジー共和国において、国籍にかかわらず21歳未満の者は『未成年』に分類されます)として私、および私の親は、South Pacific Free Bird(株)(以下、SPFB)の高校留学プログラム参加、およびSouth Pacific Free Bird 東京オフィスに指定された現地受入高校 Ba Provincial Free Bird Institute(以下、BPFBI)、Jasper Williams High School(以下、JWHS)および Ratu Navula College(以下、RNC)に在籍するにあたり、下記の事項の一切について十分に理解し、各条項を遵守することを約束します。

- 一. フィジー/現地受入高校での生活環境、文化/習慣については、日本とは異なることを理解します。また、学校/滞在先での生活については現地受入高校校則に従い、現地受入高校/滞在先以外の場所での行動の一切についても、現地受入高校の指導の下、校則/指導/フィジーの国内法に従うことを約束します。
- 一. 渡航後の未成年の学生の現地での様子を確保するための連絡は、未成年の学生に対して直接確認をすることとし、現地受入高校およびSPFBに対して連絡の取次ぎを依頼しないことを約束します。
- 一. 未成年の学生の体調の悪化など、緊急時に本人の身体/精神的安全を確保するための対応をする必要がある場合、現地受入高校およびSPFB スタッフの判断および対応に委ねます。緊急を要し、未成年の学生の保護者にフィジーまでの緊急の渡航要請のある場合は、それを優先し、現地受入高校およびSPFBの指導の下、緊急渡航することを約束します。
- 一. 学校が主催する行事(学校外含む)などに保護者の同意が求められる場合、現地受入高校スタッフに参加有無の決定を一任します。
- 一. プログラム費用は、納入期日までに納入することを約束します。期日までに入金ができない場合、出席停止・退学となることを理解します。
- 一. 現地受入高校およびSPFB 関連のイベント等にて撮影した画像/映像/アンケートなどの文書につき、現地受入高校およびSPFBの留学に関する媒体に限り(想定媒体は学校ホームページ、ブログ、フェイスブックなどのWEB媒体、パンフレット等の紙媒体)、使用を許可いたします。ただし、個別に使用を認めないものがあつた場合、現地受入高校/SPFBに連絡し、使用を止めることができるものとします。

-----チェックリスト-----

皆様に気持ちよく留学生活を送って頂く為に、お客様と弊社との間で認識の相違がないように、以下の点を確認させて頂いております。

**内容をご確認頂きまして、各項の左にある口にチェックをお願いいたします。**

- フィジーは日本よりも不便な環境(断水や停電が起こる可能性がある)、娯楽が少ない環境であることを理解しています。
- 英語のアクセントは地域により異なります。他国同様にフィジーにおいても、フィジーの英語のアクセントがあることを理解しています。
- 到着後オリエンテーションにてお知らせする「危険地域には立ち入らない」、「外出禁止時間(20時~6時)を遵守する」「政府認可のタクシーを利用する」「貴重品・必要以上の現金をむやみに持ち歩かない」「むやみに1人では出歩かない」等の危険防止に努め、日々、自身の安全管理には十分注意します。なお故意または不注意により上記を満たさないような行動をとった場合の事故・事件に関しては、生命に関わる事案を除き、スタッフによる対応ができないことを理解しています。
- 貴重品の管理を徹底し、紛失や盗難は自己責任であることを理解しています。また、学校への持込禁止物はいかなる場合でも持込めないこと、また、許可なく持ち込んだものの紛失・盗難について学校は捜索を行わないことを理解しています。
- 学校内における日本人留学生の割合が下記であることを理解しています。  
(BPFBI) 全校生徒 600名~650名の約2割(日本人留学生が集中する学年での割合は平均3割)、(JWHS) 全校生徒約 850名の約1割、(RNC) 全校生徒約 1,000名の約1割が日本人留学生
- 滞在先の1軒1軒家族構成や立地条件は違い、食事や居住環境は日本に比べて質素であり、シャワーは電気/太陽で温められた水であることを理解しています。
- ホストファミリーは家庭内で、現地語(フィジー語又はヒンドゥー語)を使って会話をすることがあることを理解しています。
- 渡航前に受領するホームステイ情報を確認し、人種・宗教・職業・家族構成・性別・学校までの距離・生活スタイル(喫煙の有無・飲酒の規定・食事の時間)等を理由に、家庭を変更することは出来ないことを理解しています。家庭に関して特別な理由で希望がある場合には、必ず申込書に記載をします。滞在先を変更する場合には手数料 30,000円が必要であることを理解しています。
- 病氣・アレルギー・各種投薬の有無、精神疾患又は精神安定剤・抗うつ剤・睡眠薬の服用が、現在もしくは過去にある場合(現在完治している場合も含む)、もしくは申込手続きをしてから渡航するまでに発病した場合は、必ず申告します。申告を怠った場合に、その事実に起因して生じうるすべての事項(滞在先の変更・退学及び帰国・入院・緊急連絡先への連絡・救援者のフィジーへの渡航・それらすべてに伴う諸費用の支払い)は、自身の責任であることを理解しています。場合によっては、学校/受入機関の判断により留学継続ができない場合があることを理解しています。

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

\_\_\_\_\_学生署名 \_\_\_\_\_印

\_\_\_\_\_保護者署名 \_\_\_\_\_印